

3月フォローコンテンツ高2英語（英文法）

【テーマ】

条件節へ助動詞が入り込むパターンとif節そのものがない仮定法について理解する。

【目標】

- ・ 仮定法過去・仮定法過去完了について、if節に助動詞が入った形を作れるようにする。
- ・ if節のない仮定法について、「もし～」と訳せる部分を見つけられるようにする。

【手順】

指示に従い、空所を埋めていくこと。ヒントがあるものについては、それに従う。

（1）仮定法条件節への助動詞の入り込み

◎仮定法の表現形式5種類を何も見ないで書こう！（書けなかった人はヤ・ヴァ・イ）

（1）仮定法過去完了

（2）仮定法過去

（3）仮定法未来

①

②

③

ex1) He wishes he swam well. 〈下線部にcanを組み込んで書き換え、訳せ〉

→ ()
訳 「 」

ex2) I wished I could have spoken Germany well.

訳 「 」

ex3) She acts as if she did everything. 〈下線部にcanを組み込んで書き換えよ〉

→ ()
訳 「 」

(2) if 節以外の条件部分の表現・かくれた仮定条件

何度も練習したように、仮定法の基本形式は、If SVX~, SVX....です。しかし、実際の英文では If SVX の部分が、他の表現形式に置き換わってしまう場合が少なくありません。つまり、一見ただのSVX の文になってしまうのです。ここでは、仮定法で本来 If SVX となるべき部分が、他のどういう形式に置き換わるのかをまとめ、最後に If SVX という形式がなくても仮定法だと発見し、正しく和訳することの大切さを確認します。この箇所はあくまで「訳」ができればよいのです。

a. If SVX が〔前置詞＋名詞〕になっている場合

ex1) If it were not for your help, he could not succeed.

→Without your help, he could not succeed.

訳 「 」

そうです。すでにやった"Without~"・"But for~"も、実はこの「かくれた仮定条件」の一種だったのです。次のようなものも、あくまでももとは If SVX だったのですから、**if** がなくても「もし~ならば/だったならば」と訳すべきです。

b. If SVX が主語の〔名詞〕になっている場合

ex2) A wise man would not do such a thing.

訳 「 」

※「名詞」とはいえ、あくまでももとは If SVX だったので、**「もし～ならば」**と訳すべきです。

c. If SVX が [不定詞] になっている場合

ex3) To hear him talk, you would take him for an American.

訳 「」

※「不定詞」とはいえ、あくまでももとは If SVXだったので、**「もし～ならば」**と訳すべきです。

※副詞的用法の不定詞に「条件」がありましたね？ それは仮定法if SVXの代替表現でもあったのです。

d. If SVX が [副詞] になっている場合

ex4) He studied very hard; otherwise he could have failed the examination.

訳 「」

※ otherwise 「(前を受けて) もしそうでなければ/もしそうでなかったら」

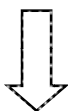
ex5) Ten years ago, he could have done the work soon.

訳 「」

【考察】

どうでしょう、うまく訳せましたか？

さて、ここでは予め上に挙げた ex1~4) の文が「仮定法の条件節の部分がかくされて、ほかの形式に置き換わった文」であることを言いましたが、それでは自分でそれに気づくにはどうすればいいのでしょうか。If がなくても「仮定法の文だ！」気づく方法は？



★「隠された条件部分」の発見方法

英文中に、

S would/could/should/might have p.p.
S would/could/should/might 動詞の原形

を発見したら、まず①[If SVX]を捜す。

もしなければ、②[他の言い方]に置き換えられている、と考えて上述の a ~ d を捜す。

そして、その部分を「もし～ナラバ」「もし～ダッタラ」と訳出しましょう。

特に英語長文を読んでいるとき、前後の文は現在形ばかりなのに、トツゼン「助動詞の過去形」が出てきたら、まずは「仮定法じゃないか？」と発想するようにすべきです。

解答

p.1

- (1) If S had Vpp, S+助動詞過去形+have Vpp
- (2) If S+V過去形, S+助動詞過去形+V原形
- (3) ①If S+should+V原形, S+助動詞原形+V原形
命令文
- ②If S+should+V原形, S+助動詞過去形+V原形
- ③If S+were to V 原形, S+助動詞過去形+V 原形

p.2

- (1) If (I could have studied English harder)
- (2) If(my friend could give me another chance)

p.3

- ex1) He wishes (he could swim well) 訳：上手に泳げたらなあ、と彼は願う。
- ex2) 上手にドイツ語が話せてたらなあ、と願った。
- ex3) She acts (as if she could do everything) 訳：何でもできるかのように彼女は振る舞う

- a ex1)訳：あなたの助けがなければ彼は成功しないだろう。
- ex2)訳：賢い人ならばそんなことはしないだろう

p.4

- ex3)彼が話すのを聞けば、彼をアメリカ人と間違えるだろう。
- ex4)彼は一生懸命勉強した、さもなければ彼はその試験に落ちていただろう。
- ex5)もし10年前だったら、かれはその仕事をすぐにできただろう。